

D X 意識と行動調査 調査レポート

2020年 12月

ITスキル研究フォーラム (iSRF)

目次

1. 調査概要	1
2. 調査結果	5
3. 資料編 (グラフデータ)	19

1. 調査概要

● 調査の主旨

デジタルトランスフォーメーション(DX)は、単なるデジタル機器の導入ではなく企業の風土・文化、組織の改革、働き方の改革であり、全ての業種・業界に共通する課題である。

本調査では、広く一般企業のビジネスパーソンを対象とした「DX意識と行動調査」を実施した。企業の文化や仕事に対する意識、働き方に対する考え方の現状を調査するのが目的である。

また、今回は前回に引き続き、企業のDX推進実態を明らかにするため、調査参加者が所属する企業がどのような取り組みをどの程度行っているかについて11項目（49問）のアンケートを実施した。

調査結果は、「DX意識と行動調査ワーキンググループ」により回答者のスキルや職種・役職、所属企業の業態・規模などによる差異や相関性などを分析した。分析結果は、ITスキル研究フォーラム（iSRF）のWebサイトにて公開する予定。

デジタルトランスフォーメーション(DX)に関するアンケート内容は、一般ビジネスパーソン向けの「DX実態意識と行動調査」のものと同一とした。

● 対象者

製造、金融、小売り、流通などさまざまな企業に勤めるビジネスパーソン

● 調査方法／調査内容

使用したツール	診断システム「DX意識と行動診断」
回答方法	・Webサイト上で5つの選択肢からひとつを選んで回答（下記①②） ・Webサイト上で各設問につき3～8個ある選択肢からひとつを選んで回答（下記③④）
設問内容	①DXへの意識と行動に関する設問・・・24問 ②コアコンピテンシーに関する設問・・・72問 ③デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進実態に関する設問・・・11項目（計49問） ④仕事のやりがい、将来のキャリア等についての設問・・・2問 ※その他、自由回答の「ストレスチェック」、「パーソナリティ診断」、「文章チェック」など

● 調査期間

2020年6月15日（月）～8月16日（日）

● 有効回答人数

175 人

● DX意識と行動診断

診断の結果は、レベル0.0～4.9の値で表示。各レベル値の定義は以下のとおり。

個人の意識と行動 <自分自身の現状>

レベル区分	レベル値の範囲	定義
レベル4	4.0 ~ 4.9	DXにおいて個人に求められる意識と行動が十分に実践できている段階。DX推進部門や各事業部門の実質的なDX推進リーダー。DXについて各事業部門を支援していくほか、自身の存在が周囲を感化し、よりいっそう社内の意識を醸成する役割が期待される。
レベル3	3.0 ~ 3.9	DXにおいて個人に求められる意識と行動がある程度実践できている段階。DX推進部門や各事業部門のメンバーであるとともに、DX推進部門と各事業部門との橋渡し役が期待される。
レベル2	2.0 ~ 2.9	DXにおいて個人に求められる意識と行動について、部分的に実践できているものの未だ不十分な段階。社内で既にDX関連業務に携わるリーダーやメンバーに学んでいくなかで、さらに意識を高め行動していくことが期待される。
レベル1	1.0 ~ 1.9	DXについての意識は未だ乏しく、ほとんど行動に移せていない段階。DXに関する情報を社内外から収集し、DXに取り組む必要性や意義を知り、少しずつ意識を醸成していくことが期待される。

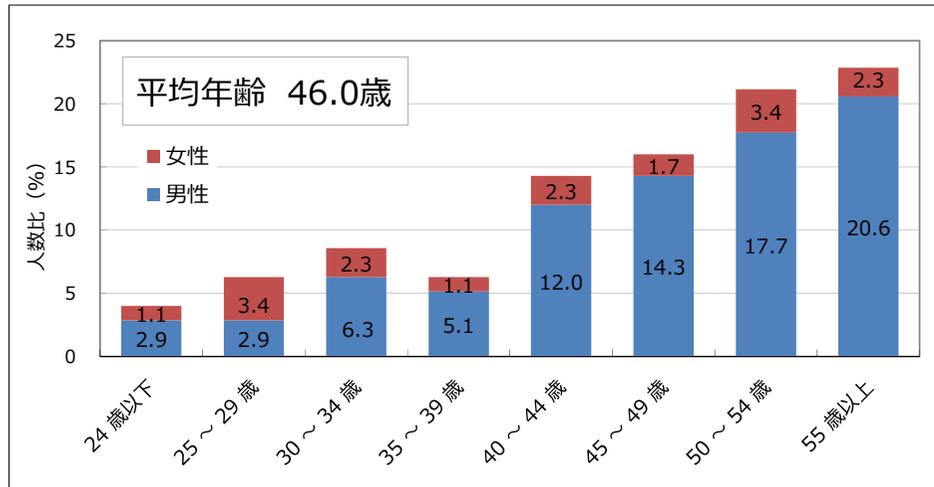
企業の文化風土 <個人から見た企業の現状>

レベル区分	レベル値の範囲	定義
レベル4	4.0 ~ 4.9	DXを推進する文化風土が、社内に十分浸透している段階。DX推進部門または各事業部門におけるDX推進者がリーダー役として機能し、新サービスの創出、ビジネスモデル変革が行われつつある。
レベル3	3.0 ~ 3.9	DXを推進する文化風土が、社内にある程度浸透している段階。経営層は引き続き、DXを推進する必要性と目的を、社員に理解させつつ施策を実行するほか、DX推進部門または各事業部門において推進者を置き、具体的な新サービスの創出やビジネスモデルの変革に取り組み始めている。
レベル2	2.0 ~ 2.9	DXを推進する文化風土が、一部の部門で理解され始めているものの未だ社内に浸透していない段階。経営層の意識を革新するとともに、ITが果たす役割と必要性を理解できる役員を登用し、多様性のある組織・環境づくりを進め、組織全体でDXへの取り組みを進めることが期待される。
レベル1	1.0 ~ 1.9	DXを推進する文化風土が、未だほとんど浸透していない段階。経営層が危機感を持って、将来を見据えたビジョンを定め、DX推進部門や推進リーダーを置き、DXの必要性を社内に浸透させていくことが期待される。

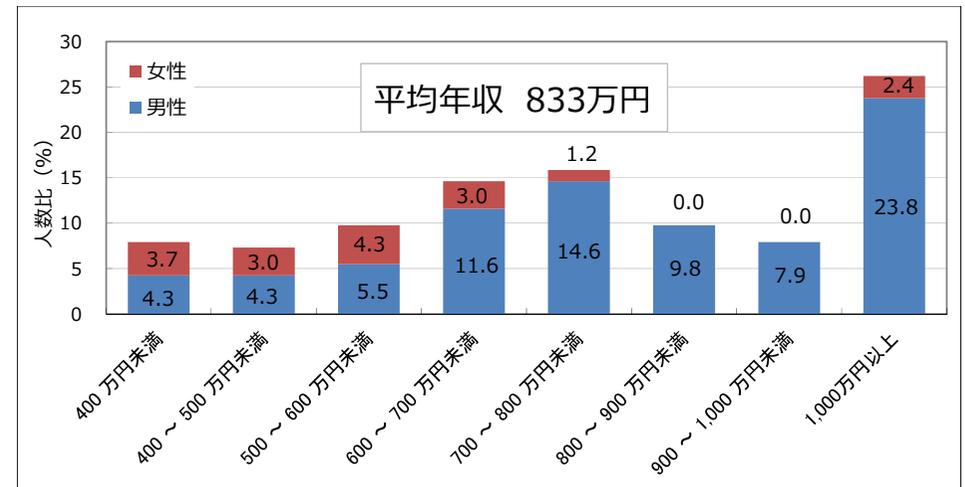
2. 調査結果

回答者の属性

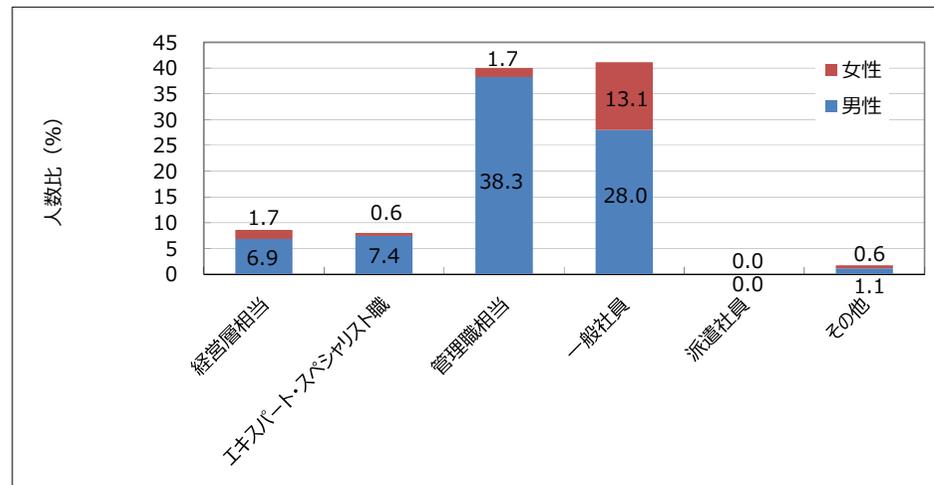
1-1. 年齢



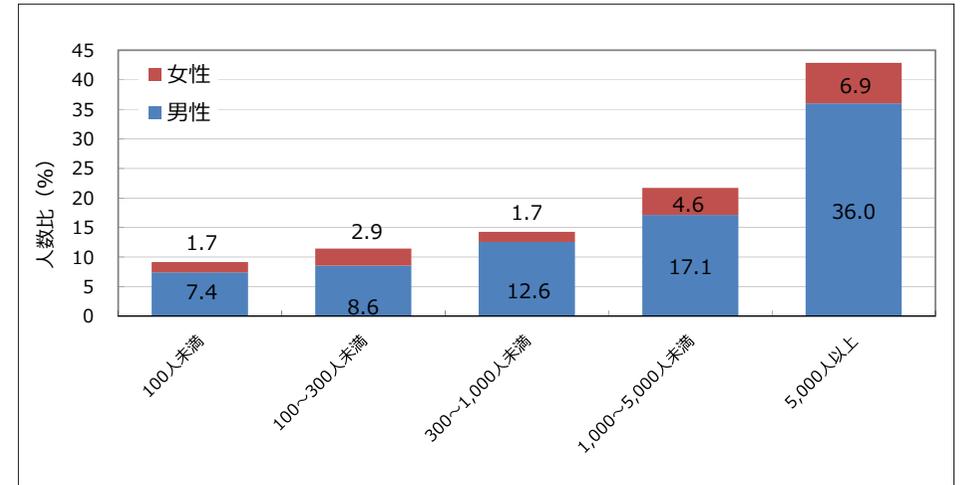
1-2. 年収



1-3. 役職

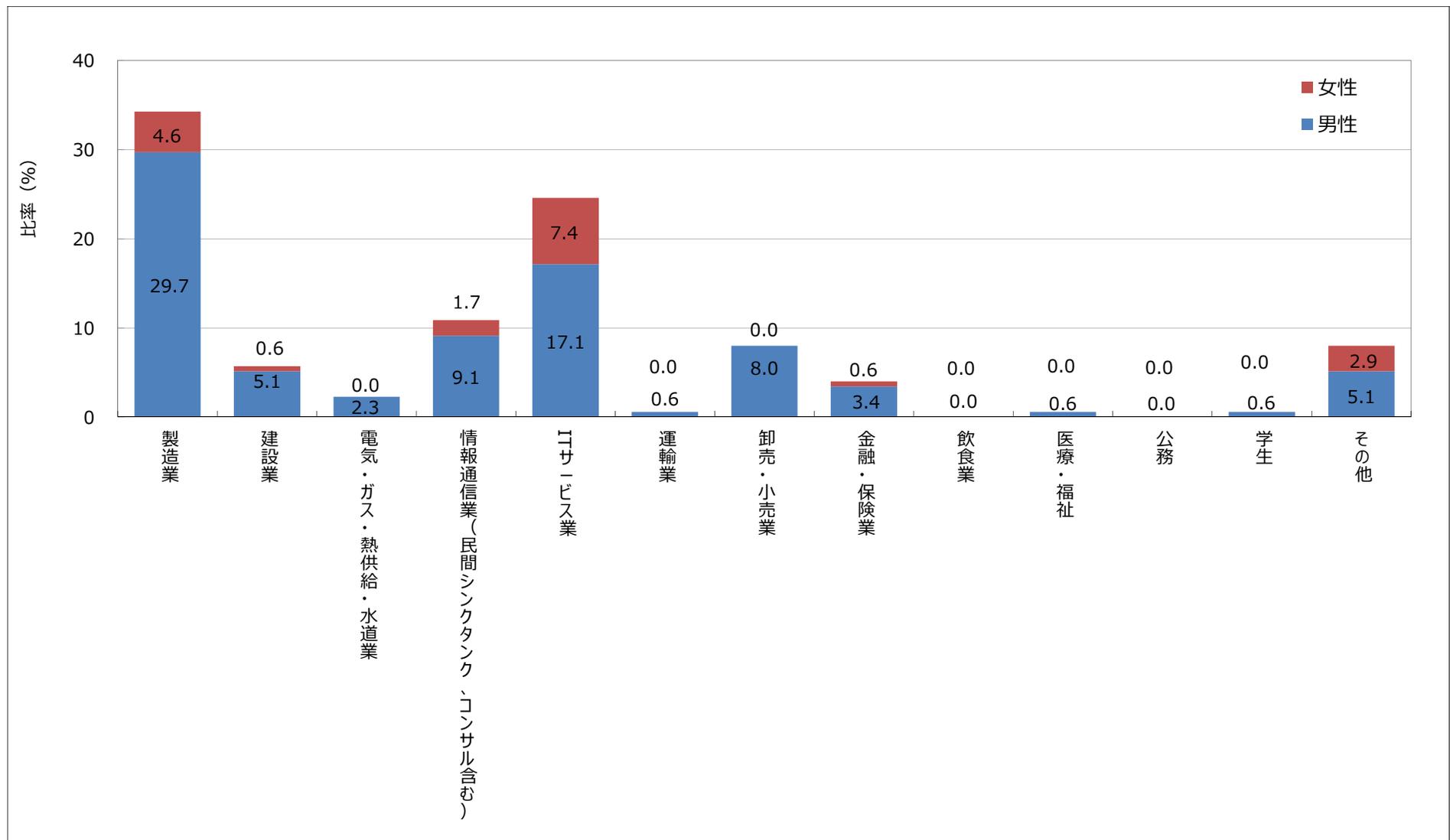


1-4. 所属企業の規模



回答者の属性

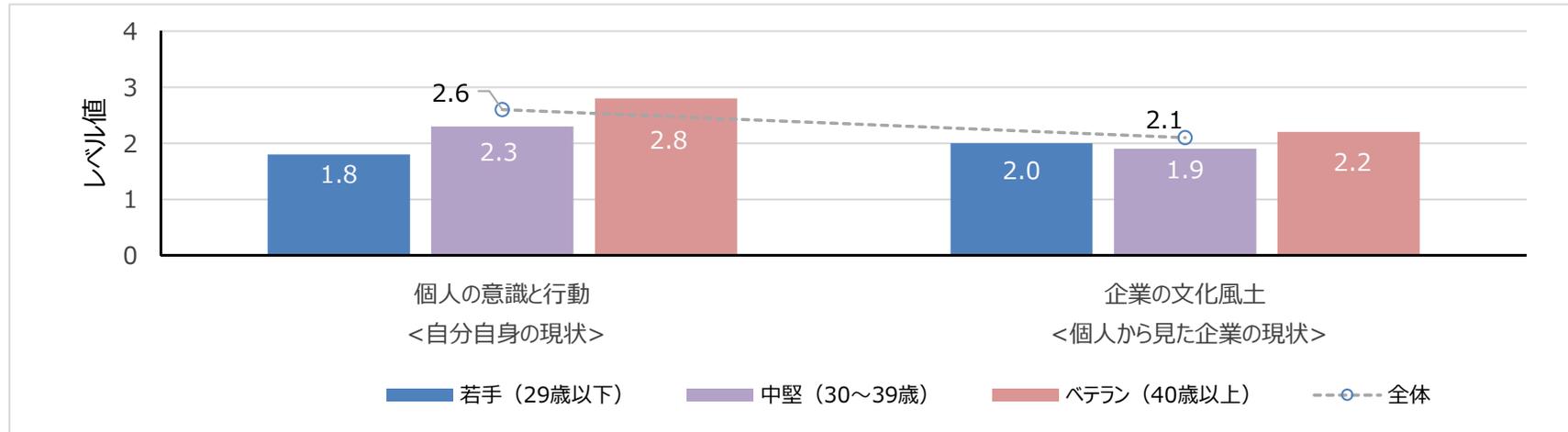
1-5. 所属している業種



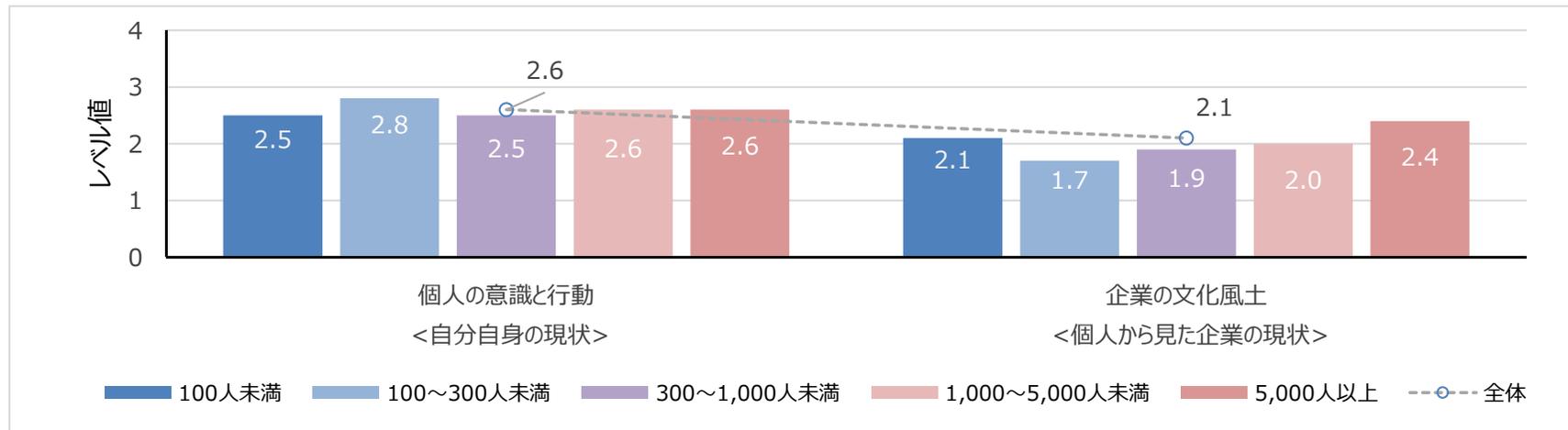
DX意識と行動診断

2-1.意識と行動レベル

年代別

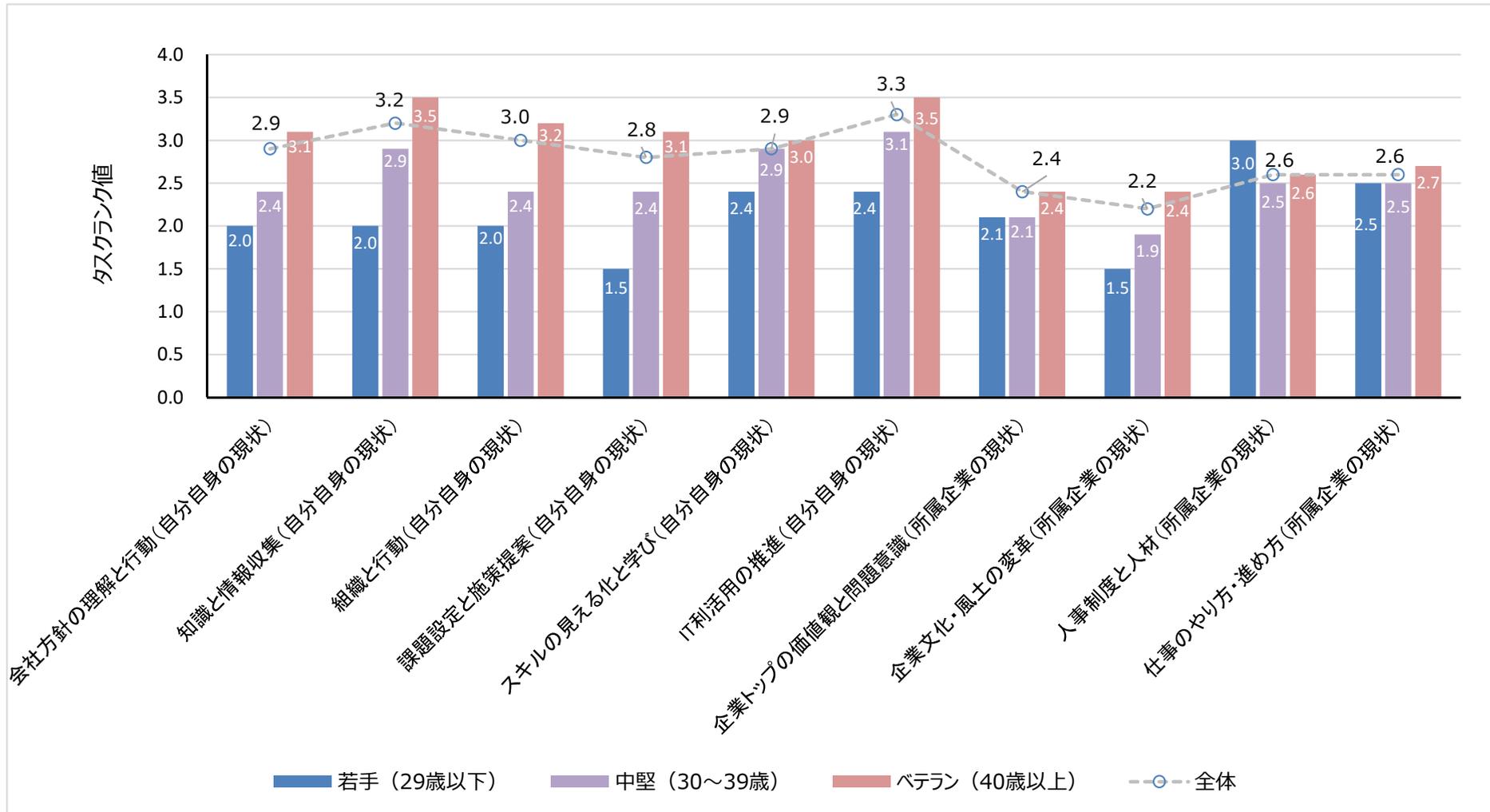


企業規模別



DX意識と行動診断

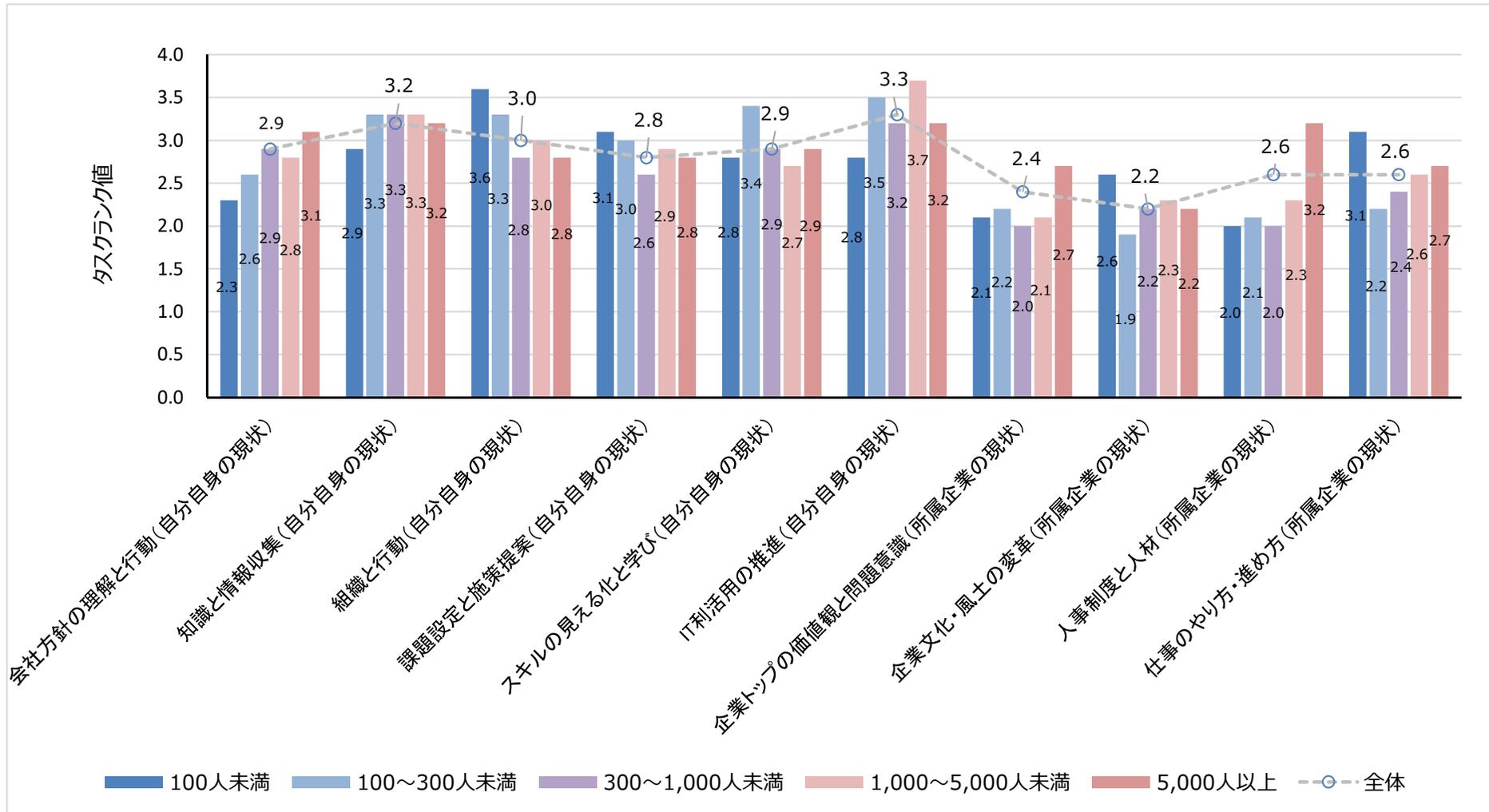
2-3. タスクランク (年代別)



ランク0 (実践/浸透していない) , ランク1 (あまり実践/浸透していない) , ランク2 (部分的に実践/浸透している) ,
 ランク3 (ある程度実践/浸透している) , ランク4 (十分に実践/浸透している)

DX意識と行動診断

2-4. タスクランク（企業規模別）

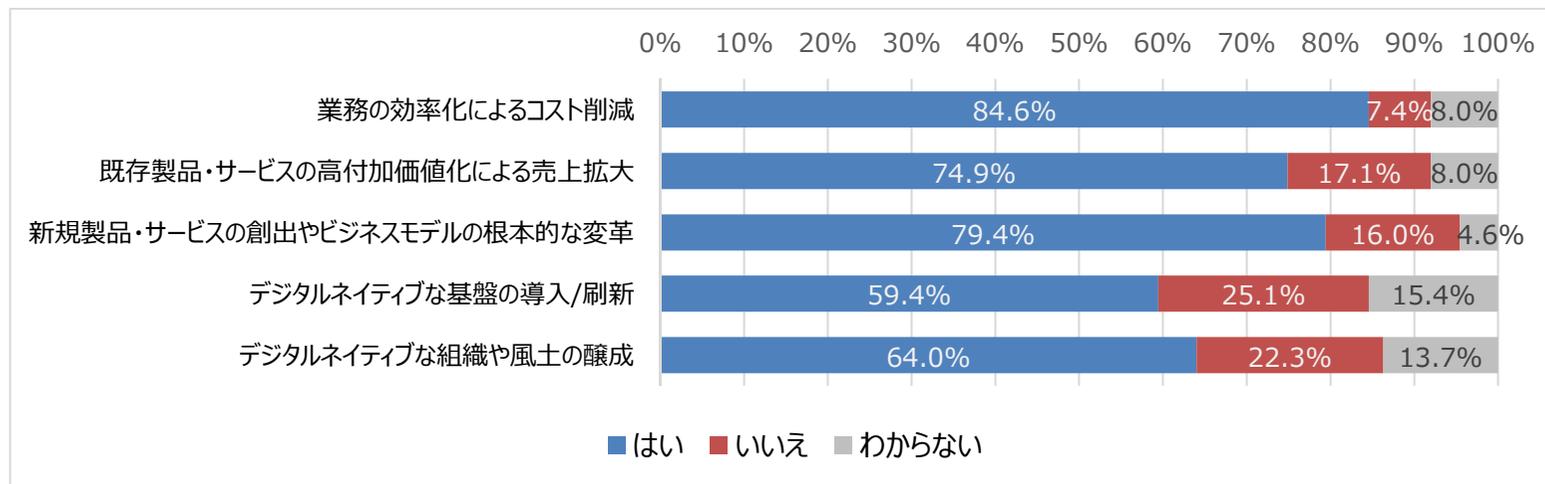


ランク0（実践／浸透していない）、ランク1（あまり実践／浸透していない）、ランク2（部分的に実践／浸透している）、
 ランク3（ある程度実践／浸透している）、ランク4（十分に実践／浸透している）

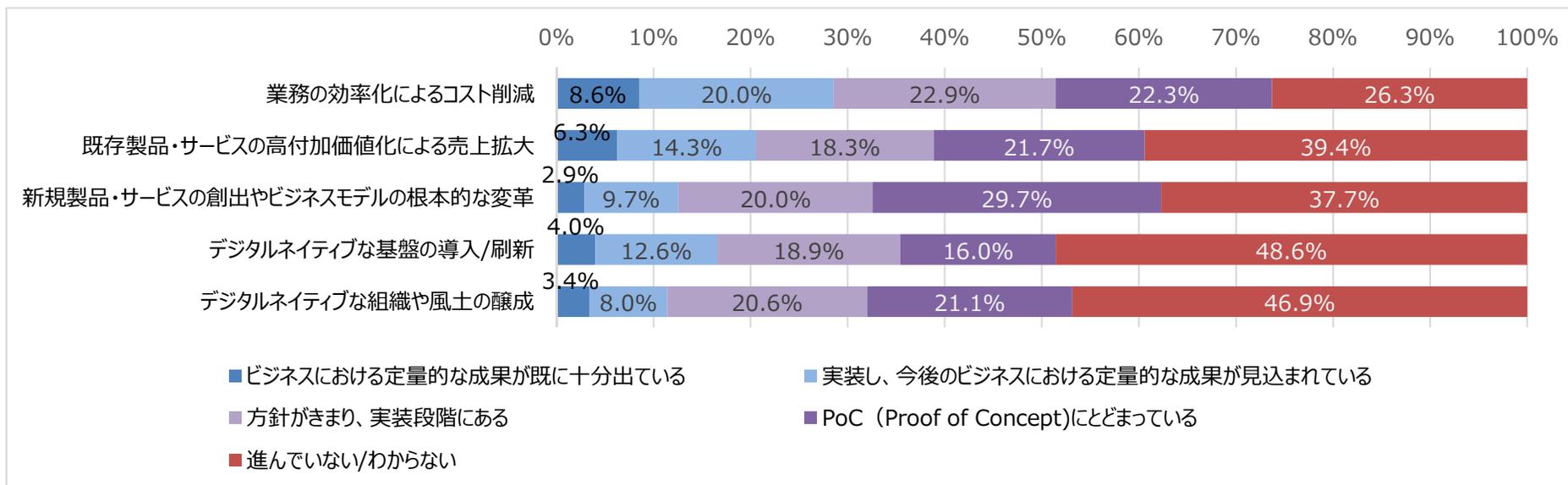
アンケート結果

【DXへの取り組みについて】

3-1. 次の項目は、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象領域になっていますか？



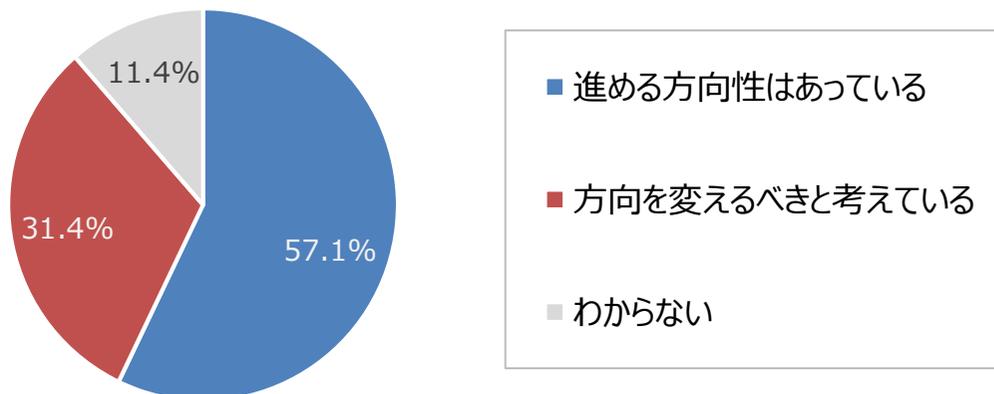
3-2. 自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象領域の進捗および成果創出状況についてご回答ください



アンケート結果

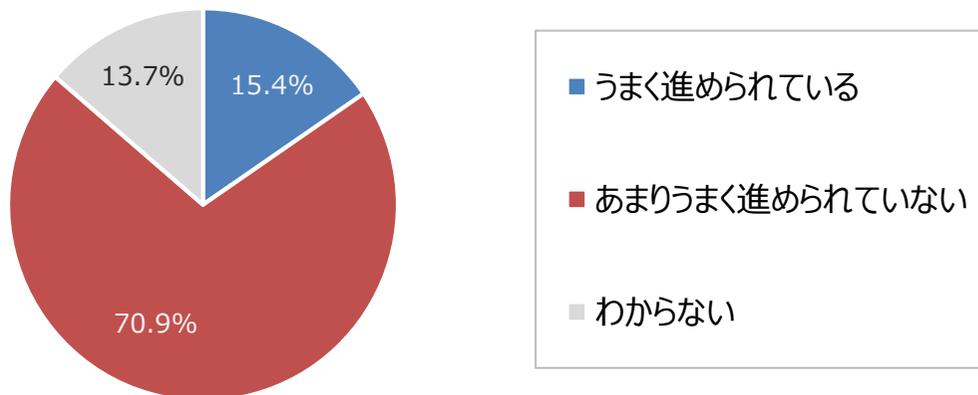
3-3. 【個人の考えをお答えください】

現状の、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の取組の方向性をどのように評価しますか？



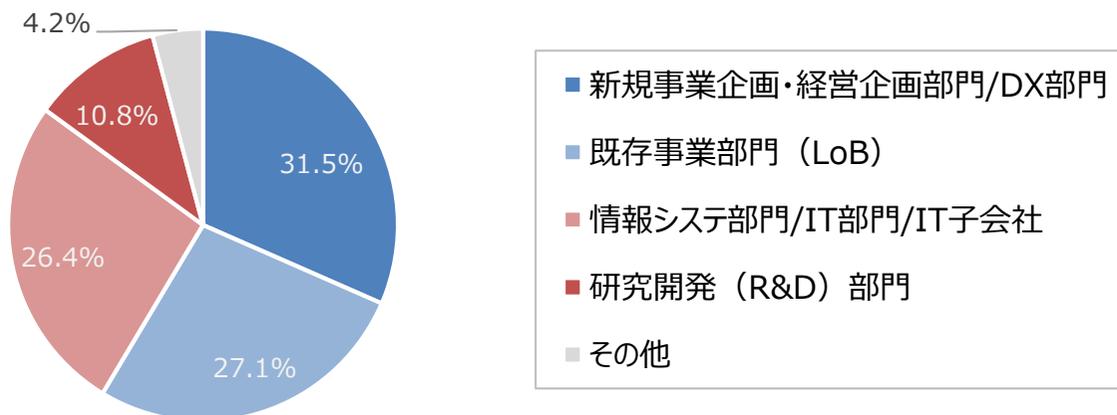
3-4. 【個人の考えをお答えください】

現状の、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の取組状況をどのように評価しますか？

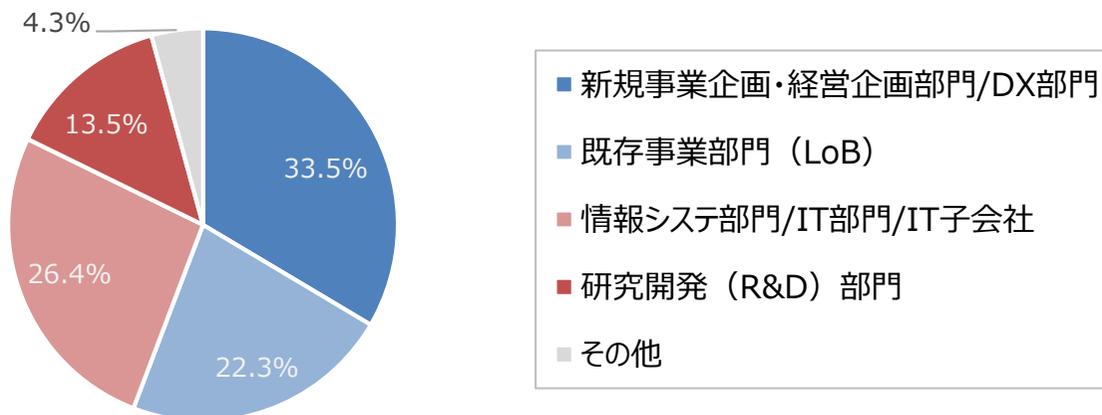


アンケート結果

3-5. 御社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象事業/部門はどこが含まれますか。 ※複数回答可

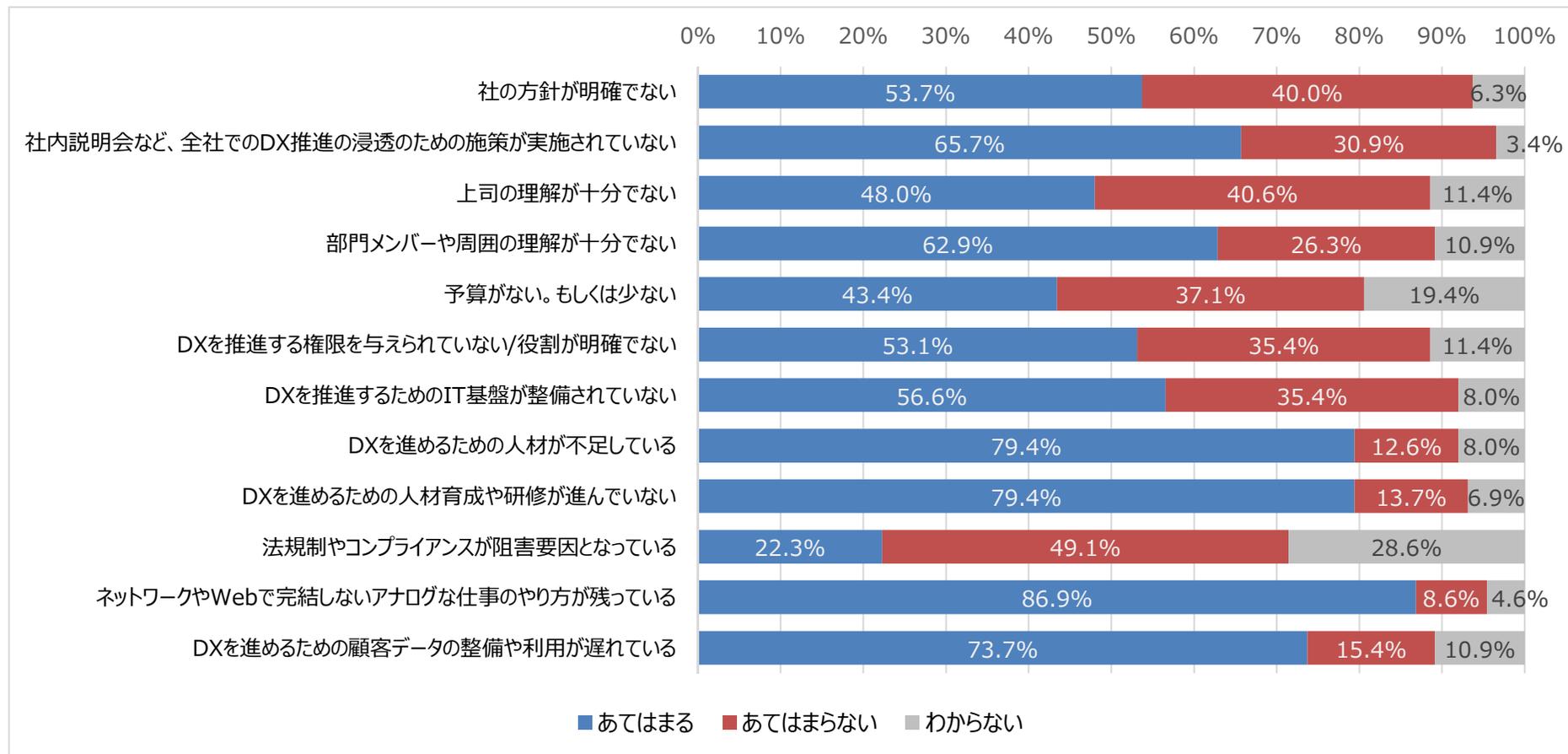


3-6. DX（もしくはそれに類する取組）を担当すべき対象事業/部門はどこと考えますか？ ※複数回答可



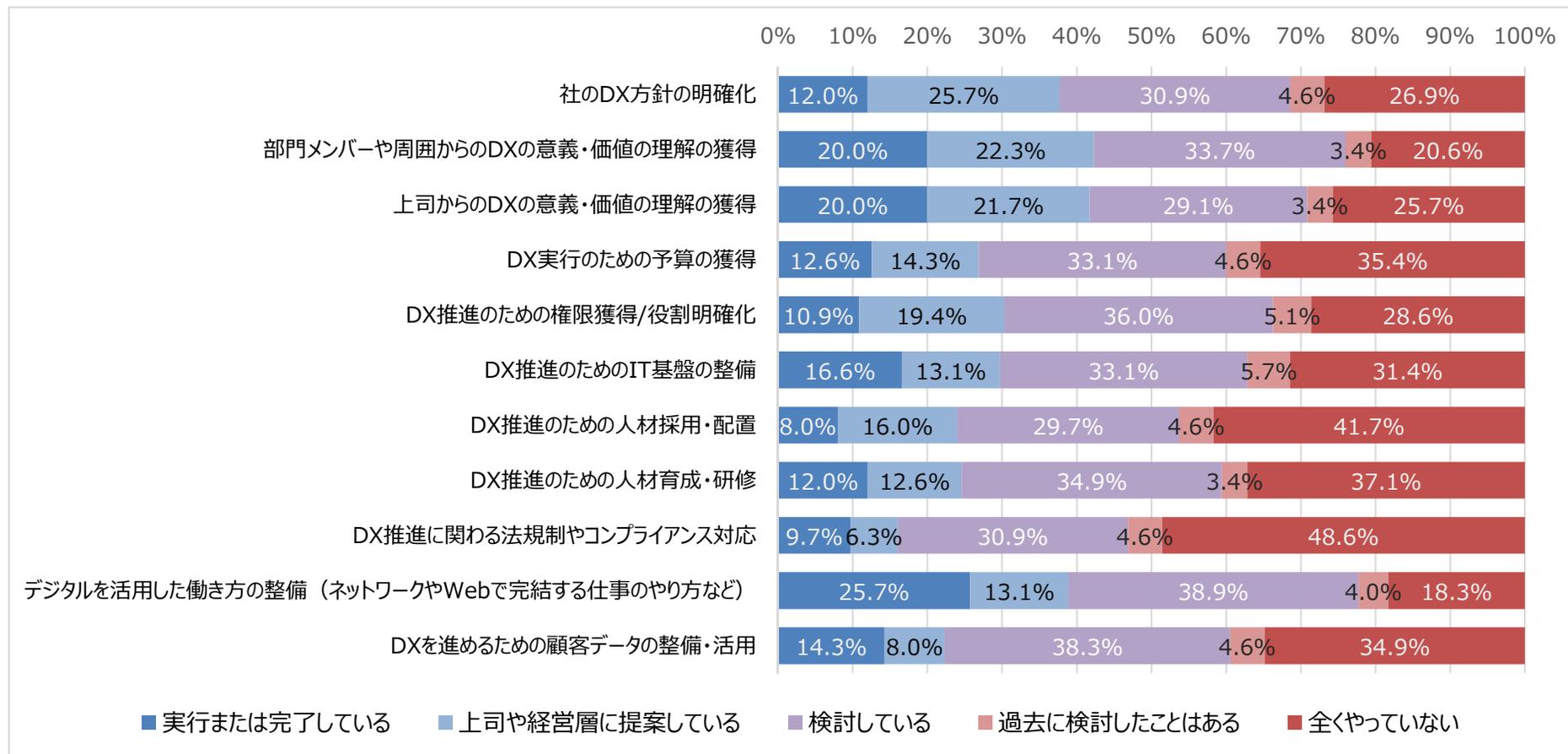
アンケート結果

3-7. DXを進める際に障壁となる自社における現状の問題点となるものを、以下の項目についてお答えください



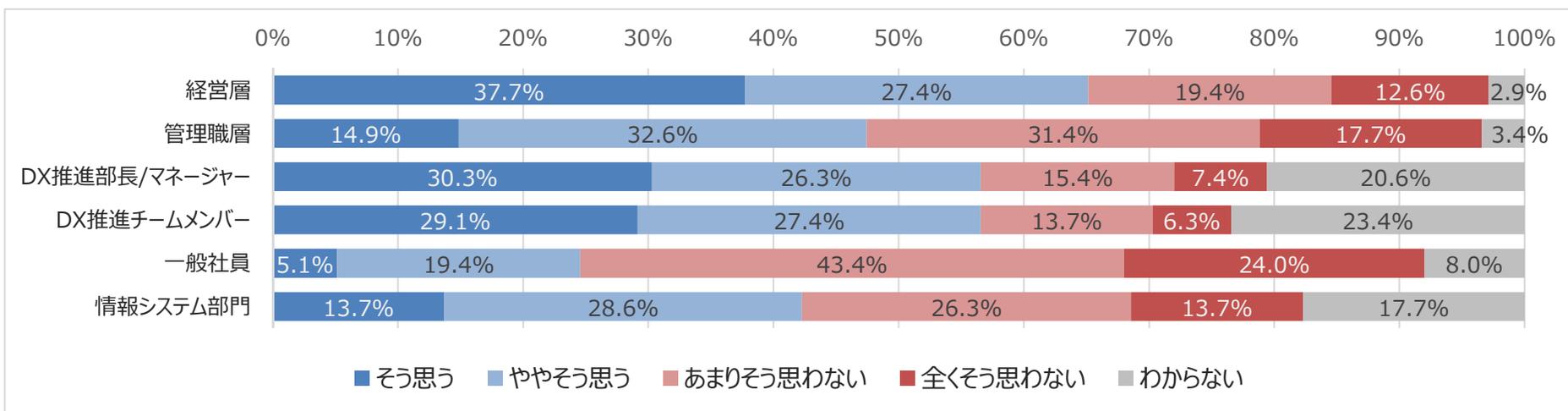
アンケート結果

3-8. 上記のDXを進める際の自社の問題点の解決のために、あなたは下記のような行動をとっていますか。
5つの選択肢から選んでください

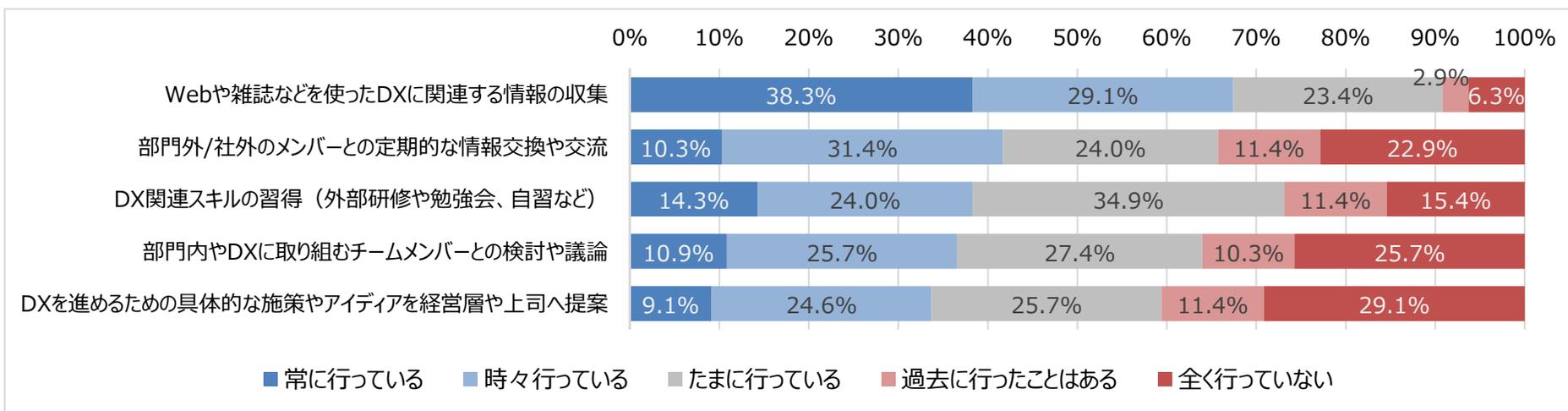


アンケート結果

3-9. 下記のメンバーまたは部門は、DX（もしくはそれに類する取組）への取組に積極的だと思いますか？

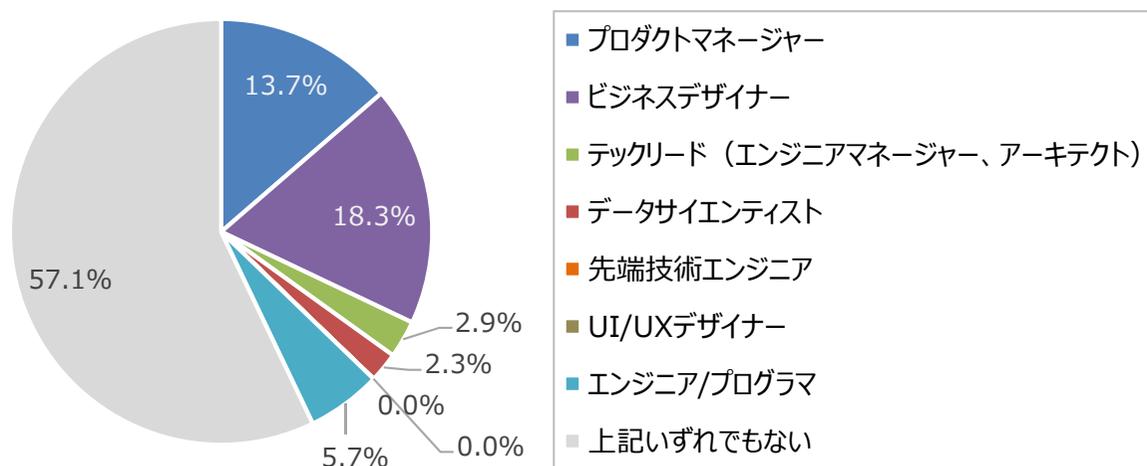


3-10. DXを進めるためにあなたが日頃行っていることはなんですか？



アンケート結果

3-11.あなたの会社における役割（ロール）はなんですか



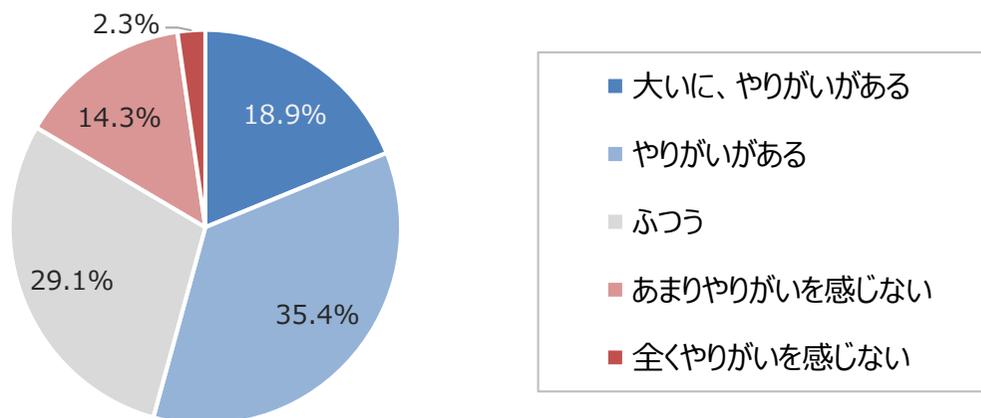
役割（ロール）の説明

- ・プロダクトマネージャー： DXやデジタルビジネスの実現を主導するリーダー格の人材
- ・ビジネスデザイナー： DXやデジタルビジネス（マーケティング含む）の企画・立案・推進等を担う人材
- ・テックリード（エンジニアリングマネージャー、アーキテクト）： DXやデジタルビジネスに関するシステムの設計から実装ができる人材
- ・データサイエンティスト： 事業・業務に精通したデータ解析・分析ができる人材
- ・先端技術エンジニア： 機械学習、ブロックチェーンなどの先進的なデジタル技術を担う人材
- ・UI/UXデザイナー： DXやデジタルビジネスに関するシステムのユーザー向けデザインを担当する人材
- ・エンジニア/プログラマ： システムの実装やインフラ構築・保守等を担う人材

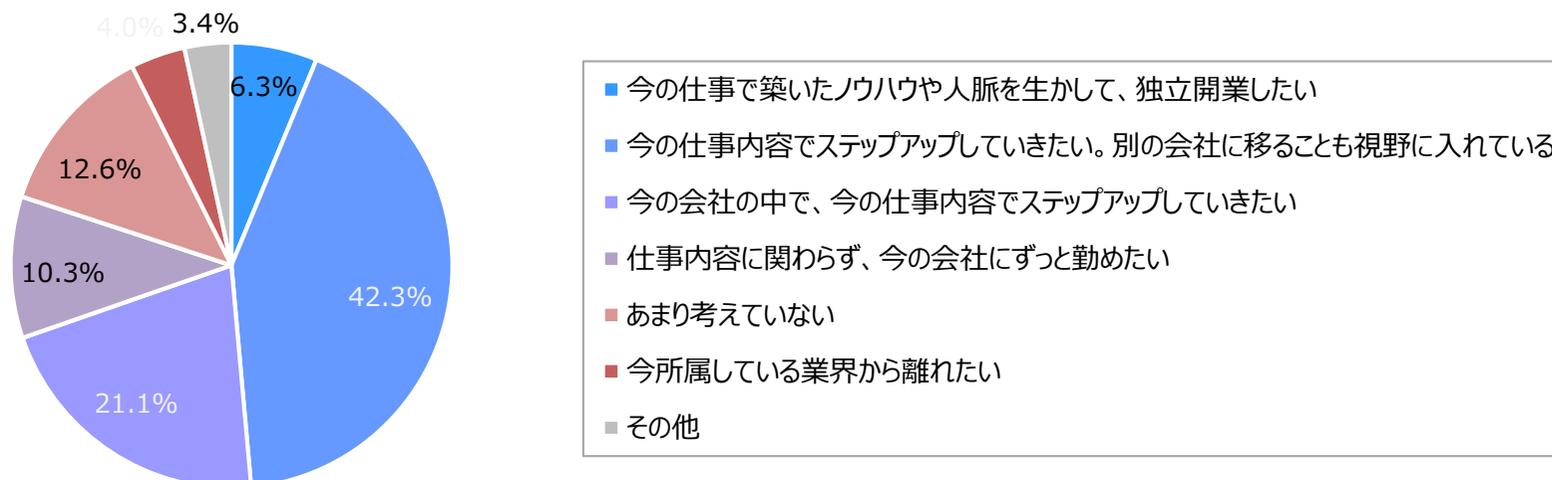
アンケート結果

【自分自身について】

3-12.現在の自分の仕事のやりがいについて、どう感じていますか？



3-13.ご自分の将来のキャリアについて、どのように考えていますか



3. 資料編

(グラフデータ)

グラフデータ（回答者の属性）

1-1. 年齢

年齢層	人数				比率 (%)			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
24 歳以下	7	5	2	0	4.0	2.9	1.1	0.0
25 ～ 29 歳	11	5	6	0	6.3	2.9	3.4	0.0
30 ～ 34 歳	15	11	4	0	8.6	6.3	2.3	0.0
35 ～ 39 歳	11	9	2	0	6.3	5.1	1.1	0.0
40 ～ 44 歳	25	21	4	0	14.3	12.0	2.3	0.0
45 ～ 49 歳	28	25	3	0	16.0	14.3	1.7	0.0
50 ～ 54 歳	37	31	6	0	21.1	17.7	3.4	0.0
55 歳以上	41	36	4	1	23.4	20.6	2.3	0.6
全体	175	143	31	1	100.0	81.7	17.7	0.6

1-2. 年収

区分	人数				比率 (%)			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
400 万円未満	13	7	6	0	7.9	4.3	3.7	0.0
400 ～ 500 万円未満	12	7	5	0	7.3	4.3	3.0	0.0
500 ～ 600 万円未満	16	9	7	0	9.8	5.5	4.3	0.0
600 ～ 700 万円未満	24	19	5	0	14.6	11.6	3.0	0.0
700 ～ 800 万円未満	26	24	2	0	15.9	14.6	1.2	0.0
800 ～ 900 万円未満	16	16	0	0	9.8	9.8	0.0	0.0
900 ～ 1,000 万円未満	13	13	0	0	7.9	7.9	0.0	0.0
1,000万円以上	44	39	4	1	26.8	23.8	2.4	0.6
全体	164	134	29	1	100.0	81.7	17.7	0.6

有効回答数：164

グラフデータ（回答者の属性）

1-3. 役職

区分	人数				比率 (%)			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
経営層相当	15	12	3	0	8.6	6.9	1.7	0.0
エキスパート・スペシャリスト職	14	13	1	0	8.0	7.4	0.6	0.0
管理職相当	71	67	3	1	40.6	38.3	1.7	0.6
一般社員	72	49	23	0	41.1	28.0	13.1	0.0
派遣社員	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3	2	1	0	1.7	1.1	0.6	0.0
全体	175	143	31	1	100.0	81.7	17.7	0.6

1-4. 所属企業の規模

区分	人数				比率 (%)			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
100人未満	16	13	3	0	9.1	7.4	1.7	0.0
100～300人未満	20	15	5	0	11.4	8.6	2.9	0.0
300～1,000人未満	26	22	3	1	14.9	12.6	1.7	0.6
1,000～5,000人未満	38	30	8	0	21.7	17.1	4.6	0.0
5,000人以上	75	63	12	0	42.9	36.0	6.9	0.0
全体	175	143	31	1	100.0	81.7	17.7	0.6

グラフデータ（回答者の属性）

1-5. 所属している業種

区分	人数				比率 (%)			
	全体	男性	女性	無回答	全体	男性	女性	無回答
製造業	60	52	8	0	34.3	29.7	4.6	0.0
建設業	10	9	1	0	5.7	5.1	0.6	0.0
電気・ガス・熱供給・水道業	4	4	0	0	2.3	2.3	0.0	0.0
情報通信業（民間シンクタンク、コンサル含む）	19	16	3	0	10.9	9.1	1.7	0.0
ITサービス業	43	30	13	0	24.6	17.1	7.4	0.0
運輸業	2	1	0	1	1.1	0.6	0.0	0.6
卸売・小売業	14	14	0	0	8.0	8.0	0.0	0.0
金融・保険業	7	6	1	0	4.0	3.4	0.6	0.0
飲食業	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
医療・福祉	1	1	0	0	0.6	0.6	0.0	0.0
公務	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
学生	1	1	0	0	0.6	0.6	0.0	0.0
その他	14	9	5	0	8.0	5.1	2.9	0.0
全体	175	143	31	1	100.0	81.7	17.7	0.6

グラフデータ（意識と行動レベル）

2-1.意識と行動レベル

年代別

レベル区分	年代			全体
	若手（29歳以下）	中堅（30～39歳）	ベテラン（40歳以上）	
個人の意識と行動 <自分自身の現状>	1.8	2.3	2.8	2.6
企業の文化風土 <個人から見た企業の現状>	2	1.9	2.2	2.1
人数（人）	18	26	131	175

企業規模別

レベル区分	企業規模					全体
	100人未満	100～300人未満	300～1,000人未満	1,000～5,000人未満	5,000人以上	
個人の意識と行動 <自分自身の現状>	2.5	2.8	2.5	2.6	2.6	2.6
企業の文化風土 <個人から見た企業の現状>	2.1	1.7	1.9	2	2.4	2.1
人数（人）	16	20	26	38	75	175

グラフデータ（意識と行動レベル）

2-2.タスクランク

タスクランク平均（年代別）

タスク項目		年代			全体
		若手（29歳以下）	中堅（30～39歳）	ベテラン（40歳以上）	
個人の意識と行動	会社方針の理解と行動（自分自身の現状）	2.0	2.4	3.1	2.9
	知識と情報収集（自分自身の現状）	2.0	2.9	3.5	3.2
	組織と行動（自分自身の現状）	2.0	2.4	3.2	3.0
	課題設定と施策提案（自分自身の現状）	1.5	2.4	3.1	2.8
	スキルの見える化と学び（自分自身の現状）	2.4	2.9	3.0	2.9
	IT利活用の推進（自分自身の現状）	2.4	3.1	3.5	3.3
企業の文化風土	企業トップの価値観と問題意識（所属企業の現状）	2.1	2.1	2.4	2.4
	企業文化・風土の変革（所属企業の現状）	1.5	1.9	2.4	2.2
	人事制度と人材（所属企業の現状）	3.0	2.5	2.6	2.6
	仕事のやり方・進め方（所属企業の現状）	2.5	2.5	2.7	2.6
人数		18	26	131	175

タスクランク平均（企業規模別）

タスク項目		企業規模					全体
		100人未満	100～300人未満	300～1,000人未満	1,000～5,000人未満	5,000人以上	
個人の意識と行動	会社方針の理解と行動（自分自身の現状）	2.3	2.6	2.9	2.8	3.1	2.9
	知識と情報収集（自分自身の現状）	2.9	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2
	組織と行動（自分自身の現状）	3.6	3.3	2.8	3.0	2.8	3.0
	課題設定と施策提案（自分自身の現状）	3.1	3.0	2.6	2.9	2.8	2.8
	スキルの見える化と学び（自分自身の現状）	2.8	3.4	2.9	2.7	2.9	2.9
	IT利活用の推進（自分自身の現状）	2.8	3.5	3.2	3.7	3.2	3.3
企業の文化風土	企業トップの価値観と問題意識（所属企業の現状）	2.1	2.2	2.0	2.1	2.7	2.4
	企業文化・風土の変革（所属企業の現状）	2.6	1.9	2.2	2.3	2.2	2.2
	人事制度と人材（所属企業の現状）	2.0	2.1	2.0	2.3	3.2	2.6
	仕事のやり方・進め方（所属企業の現状）	3.1	2.2	2.4	2.6	2.7	2.6
人数		16	20	26	38	75	175

グラフデータ（アンケート結果）

【DXへの取り組みについて】

3-1. 次の項目は、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象領域になっていますか？

設問	回答選択肢	人数（人）				人数比			
		はい	いいえ	わからない	全体	はい	いいえ	わからない	全体
業務の効率化によるコスト削減		148	13	14	175	84.6%	7.4%	8.0%	100%
既存製品・サービスの高付加価値化による売上拡大		131	30	14	175	74.9%	17.1%	8.0%	100%
新規製品・サービスの創出やビジネスモデルの根本的な変革		139	28	8	175	79.4%	16.0%	4.6%	100%
デジタルネイティブな基盤の導入/刷新		104	44	27	175	59.4%	25.1%	15.4%	100%
デジタルネイティブな組織や風土の醸成		112	39	24	175	64.0%	22.3%	13.7%	100%

3-2. 自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象領域の進捗および成果創出状況についてご回答ください

設問	回答選択肢	人数（人）					人数比						
		ビジネスにおける定量的な成果が既に出ている	実装し、今後のビジネスにおける定量的な成果が見込まれている	方針がきまり、実装段階にある	PoC (Proof of Concept) にとどまっている	進んでいない/わからない	全体	ビジネスにおける定量的な成果が既に出ている	実装し、今後のビジネスにおける定量的な成果が見込まれている	方針がきまり、実装段階にある	PoC (Proof of Concept) にとどまっている	進んでいない/わからない	全体
業務の効率化によるコスト削減		15	35	40	39	46	175	8.6%	20.0%	22.9%	22.3%	26.3%	100%
既存製品・サービスの高付加価値化による売上拡大		11	25	32	38	69	175	6.3%	14.3%	18.3%	21.7%	39.4%	100%
新規製品・サービスの創出やビジネスモデルの根本的な変革		5	17	35	52	66	175	2.9%	9.7%	20.0%	29.7%	37.7%	100%
デジタルネイティブな基盤の導入/刷新		7	22	33	28	85	175	4.0%	12.6%	18.9%	16.0%	48.6%	100%
デジタルネイティブな組織や風土の醸成		6	14	36	37	82	175	3.4%	8.0%	20.6%	21.1%	46.9%	100%

グラフデータ（アンケート結果）

【DXへの取り組みについて】

3-3.【個人の考えをお答えください】現状の、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の取組の方向性をどのように評価しますか？

回答選択肢	人数	比率(%)
進める方向性はある	100	57.1%
方向を変えるべきと考えている	55	31.4%
わからない	20	11.4%
計	175	100%

3-4. 【個人の考えをお答えください】現状の、自社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の取組状況をどのように評価しますか？

回答選択肢	人数	比率(%)
うまく進められている	27	15.4%
あまりうまく進められていない	124	70.9%
わからない	24	13.7%
計	175	100%

グラフデータ（アンケート結果）

【DXへの取り組みについて】

3-5. 御社におけるDX（もしくはそれに類する取組）の対象事業/部門はどこが含まれますか。※複数回答可

回答選択肢	回答合計数	比率(%)
新規事業企画・経営企画部門/DX部門	128	31.5%
既存事業部門（LoB）	110	27.1%
情報システム部門/IT部門/IT子会社	107	26.4%
研究開発（R&D）部門	44	10.8%
その他	17	4.2%
計	406	100%

※複数回答のため、回答合計数は全体人数（175人）と一致しない

3-6. DX（もしくはそれに類する取組）を担当すべき対象事業/部門はどこと考えますか？※複数回答可

回答選択肢	人数	比率(%)
新規事業企画・経営企画部門/DX部門	141	33.5%
既存事業部門（LoB）	94	22.3%
情報システム部門/IT部門/IT子会社	111	26.4%
研究開発（R&D）部門	57	13.5%
その他	18	4.3%
計	421	100%

※複数回答のため、回答合計数は全体人数（175人）と一致しない

グラフデータ（アンケート結果）

【DXへの取り組みについて】

3-7. DXを進める際に障壁となる自社における現状の問題点となるものを、以下の項目についてお答えください

設問	回答選択肢	人数（人）				人数比			
		あてはまる	あてはまらない	わからない	全体	あてはまる	あてはまらない	わからない	全体
社の方針が明確でない		94	70	11	175	53.7%	40.0%	6.3%	100%
社内説明会など、全社でのDX推進の浸透のための施策が実施されていない		115	54	6	175	65.7%	30.9%	3.4%	100%
上司の理解が十分でない		84	71	20	175	48.0%	40.6%	11.4%	100%
部門メンバーや周囲の理解が十分でない		110	46	19	175	62.9%	26.3%	10.9%	100%
予算がない。もしくは少ない		76	65	34	175	43.4%	37.1%	19.4%	100%
DXを推進する権限を与えられていない/役割が明確でない		93	62	20	175	53.1%	35.4%	11.4%	100%
DXを推進するためのIT基盤が整備されていない		99	62	14	175	56.6%	35.4%	8.0%	100%
DXを進めるための人材が不足している		139	22	14	175	79.4%	12.6%	8.0%	100%
DXを進めるための人材育成や研修が進んでいない		139	24	12	175	79.4%	13.7%	6.9%	100%
法規制やコンプライアンスが阻害要因となっている		39	86	50	175	22.3%	49.1%	28.6%	100%
ネットワークやWebで完結しないアナログな仕事のやり方が残っている		152	15	8	175	86.9%	8.6%	4.6%	100%
DXを進めるための顧客データの整備や利用が遅れている		129	27	19	175	73.7%	15.4%	10.9%	100%

グラフデータ（アンケート結果）

【DXへの取り組みについて】

3-8. 上記のDXを進める際の自社の問題点の解決のために、あなたは下記のような行動をとっていますか。5つの選択肢から選んでください

設問	回答選択肢	人数（人）					全体	人数比					全体
		実行または完了している	上司や経営層に提案している	検討している	過去に検討したことはある	全くやっていない		実行または完了している	上司や経営層に提案している	検討している	過去に検討したことはある	全くやっていない	
	社のDX方針の明確化	21	45	54	8	47	175	12.0%	25.7%	30.9%	4.6%	26.9%	100%
	部門メンバーや周囲からのDXの意義・価値の理解の獲得	35	39	59	6	36	175	20.0%	22.3%	33.7%	3.4%	20.6%	100%
	上司からのDXの意義・価値の理解の獲得	35	38	51	6	45	175	20.0%	21.7%	29.1%	3.4%	25.7%	100%
	DX実行のための予算の獲得	22	25	58	8	62	175	12.6%	14.3%	33.1%	4.6%	35.4%	100%
	DX推進のための権限獲得/役割明確化	19	34	63	9	50	175	10.9%	19.4%	36.0%	5.1%	28.6%	100%
	DX推進のためのIT基盤の整備	29	23	58	10	55	175	16.6%	13.1%	33.1%	5.7%	31.4%	100%
	DX推進のための人材採用・配置	14	28	52	8	73	175	8.0%	16.0%	29.7%	4.6%	41.7%	100%
	DX推進のための人材育成・研修	21	22	61	6	65	175	12.0%	12.6%	34.9%	3.4%	37.1%	100%
	DX推進に関わる法規制やコンプライアンス対応	17	11	54	8	85	175	9.7%	6.3%	30.9%	4.6%	48.6%	100%
	デジタルを活用した働き方の整備（ネットワークやWebで完結する仕事のやり方など）	45	23	68	7	32	175	25.7%	13.1%	38.9%	4.0%	18.3%	100%
	DXを進めるための顧客データの整備・活用	25	14	67	8	61	175	14.3%	8.0%	38.3%	4.6%	34.9%	100%

3-9. 下記のメンバーまたは部門は、DX（もしくはそれに類する取組）への取組に積極的だと思いますか？

設問	回答選択肢	人数（人）					全体	人数比					全体
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない	
	経営層	66	48	34	22	5	175	37.7%	27.4%	19.4%	12.6%	2.9%	100%
	管理職層	26	57	55	31	6	175	14.9%	32.6%	31.4%	17.7%	3.4%	100%
	DX推進部長/マネージャー	53	46	27	13	36	175	30.3%	26.3%	15.4%	7.4%	20.6%	100%
	DX推進チームメンバー	51	48	24	11	41	175	29.1%	27.4%	13.7%	6.3%	23.4%	100%
	一般社員	9	34	76	42	14	175	5.1%	19.4%	43.4%	24.0%	8.0%	100%
	情報システム部門	24	50	46	24	31	175	13.7%	28.6%	26.3%	13.7%	17.7%	100%

グラフデータ（アンケート結果）

【DXへの取り組みについて】

3-10. DXを進めるためにあなたが日頃行っていることはなんですか？

設問	回答選択肢	人数（人）					全体	人数比					全体
		常に行っている	時々行っている	たまに行っている	過去に行ったことはある	全く行っていない		常に行っている	時々行っている	たまに行っている	過去に行ったことはある	全く行っていない	
Webや雑誌などを使ったDXに関連する情報の収集		67	51	41	5	11	175	38.3%	29.1%	23.4%	2.9%	6.3%	100%
部門外/社外のメンバーとの定期的な情報交換や交流		18	55	42	20	40	175	10.3%	31.4%	24.0%	11.4%	22.9%	100%
DX関連スキルの習得（外部研修や勉強会、自習など）		25	42	61	20	27	175	14.3%	24.0%	34.9%	11.4%	15.4%	100%
部門内やDXに取り組むチームメンバーとの検討や議論		19	45	48	18	45	175	10.9%	25.7%	27.4%	10.3%	25.7%	100%
DXを進めるための具体的な施策やアイデアを経営層や上司へ提案		16	43	45	20	51	175	9.1%	24.6%	25.7%	11.4%	29.1%	100%

3-11. あなたの会社における役割（ロール）はなんですか

回答選択肢	人数	比率(%)
プロダクトマネージャー	24	13.7%
ビジネスデザイナー	32	18.3%
テックリード（エンジニアマネージャー、アーキテクト）	5	2.9%
データサイエンティスト	4	2.3%
先端技術エンジニア	0	0.0%
UI/UXデザイナー	0	0.0%
エンジニア/プログラマ	10	5.7%
上記いずれでもない	100	57.1%
計	175	100%

グラフデータ（アンケート結果）

【自分自身について】

3-12. 現在の自分の仕事のやりがいについて、どう感じていますか？

回答選択肢	人数	比率(%)
大いに、やりがいがある	33	18.9%
やりがいがある	62	35.4%
ふつう	51	29.1%
あまりやりがいを感じない	25	14.3%
全くやりがいを感じない	4	2.3%
計	175	100%

3-13. ご自分の将来のキャリアについて、どのように考えていますか

回答選択肢	人数	比率
今の仕事で築いたノウハウや人脈を生かして、独立開業したい	11	6.3%
今の仕事内容でステップアップしていきたい。別の会社に移ることも視野に入れている	74	42.3%
今の会社の中で、今の仕事内容でステップアップしていきたい	37	21.1%
仕事内容に関わらず、今の会社にずっと勤めたい	18	10.3%
あまり考えていない	22	12.6%
今所属している業界から離れたたい	7	4.0%
その他	6	3.4%
計	175	100%